

特別展「追悼 澄川喜一展」の観覧について（ご案内）

澄川喜一氏は島根県芸術センター長（兼島根県立石見美術館館長）を長きにわたり歴任し、石見地域の文化振興と街の活性化に尽力いただきました。

2023年4月の逝去を悼み、島根県立石見美術館に於いて開催される特別展「追悼 澄川喜一展」について、同氏に深く縁のある益田市、吉賀町、津和野町の3市町が揃い、下記の日程で観覧を予定していますのでお知らせします。

記

●日 時 令和5年12月18日（月） 14時～

●場 所 島根県立石見美術館 展示室A, B
（益田市有明町5-15 島根県芸術文化センター「グラントワ」内）

●出席者 益田市 市 長 山本 浩章
益田市 副市長 河上 信男
津和野町 副町長 島田 賢司
吉賀町 町 長 岩本 一巳

●内 容 展示された澄川氏の作品群を島根県立石見美術館担当学芸員の解説とともに観覧し、石見地域の文化振興に尽力いただいた澄川氏の創作の軌跡を振り返ります。



特別展

追悼

澄川喜一展

2023 12/15 FRI — 2024 2/12 MON

〔開館時間〕9:30～18:00（展示室への入場は17:30まで）

〔休館日〕毎週火曜日、12月28日（木）～1月2日（火）

〔観覧料〕当日券／一般：300（240）円、大学生：200（160）円、高校生以下無料

※（ ）内は20名以上の団体料金 ※各種障がい者手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方、およびその介助者（1名まで）は入場無料

〔主催〕島根県立石見美術館、しまね文化振興財団、益田市、津和野町、吉賀町、岩国市、芸術文化とふれあう協議会

島根県立石見美術館 展示室A, B
島根県芸術文化センター「グラントワ」内

特設サイトはこちら





澄川喜一(撮影:内海敏晴)

追悼 澄川 喜一 展

略 歴

- 1931(昭和6)年 島根県吉賀町に生まれる。
- 1945(昭和20)年 山口県立岩国工業高等学校入学。錦帯橋の特性や構造を独自に研究。
- 1952(昭和27)年 東京藝術大学彫刻科に入学。平櫛田中、菊池一雄に学ぶ。
- 1958(昭和33)年 同大学彫刻専攻科を修了。副手となる。第22回新作展に初出品(翌年《S君》他で新作家賞受賞)。
- 1961(昭和36)年 東京都清瀬市にアトリエを構える。塑像から木彫の抽象表現に転向。
- 1967(昭和42)年 東京藝術大学彫刻科の講師となる。《MASK》シリーズを展開し各地のコンクールで受賞。
- 1976(昭和51)年 文部省在外研修員として渡欧。
- 1979(昭和54)年 《そりのあるかたち-1》で第8回平櫛田中賞受賞。
- 1980(昭和55)年 《そりとそぎのあるかたち》で第11回中原二郎賞優秀賞受賞。
- 1981(昭和56)年 東京藝術大学彫刻科教授に就任。
- 1988(昭和63)年 山口県庁前庭の野外彫刻《鷺舞の譜》を中心とした環境造形で第13回吉田五十八賞受賞。
- 1995(平成7)年 東京藝術大学学長に就任。
- 2001(平成13)年 島根県立美術館の野外彫刻《風門》で第10回本郷新賞を受賞。東京藝術大学退官。名誉教授となる。
- 2003(平成15)年 恩賜賞・日本芸術院賞受賞。
- 2005(平成17)年 島根県芸術文化センター長に就任。
- 2006(平成18)年 東京スカイツリー®のデザイン監修者に就任(2012年開業)。
- 2008(平成20)年 文化功労者に顕彰。
- 2012(平成24)年 岩国市名誉市民、および清瀬市名誉市民となる。
- 2013(平成25)年 横浜市文化賞、および中国文化賞受賞。
- 2017(平成29)年 島根県吉賀町に「澄川喜一記念公園 彫刻の道」が完成。
- 2020(令和2)年 文化勲章受章。
- 2021(令和3)年 島根県県民栄誉賞。
- 2023(令和5)年 逝去(91歳)。

2023年4月に亡くなった島根県吉賀町出身の彫刻家、澄川喜一。

当館では、開館時の2005年から2022年まで、17年にわたり島根県芸術文化センター長(兼 島根県立石見美術館長)を勤めました。その間、益田市と居住地である東京とを何度も往来し、郷里である石見地域の文化振興と、街の活性化に力を尽くしてきました。

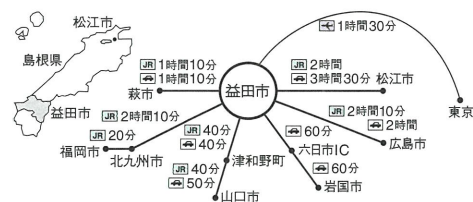
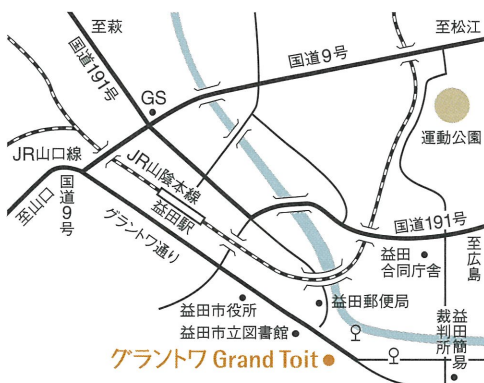
澄川は、高校時代を過ごした山口県岩国市で、錦帯橋の魅力に目覚めて以来、長年、木や石の性質を活かした抽象彫刻の制作に従事しました。母校である東京藝術大学で教授となり後進を育て、同大学の学長に就任。一方で毎年のように新たな作品を新制作協会展や個展で発表することも欠かしませんでした。全国各地で野外彫刻の制作や、都市部の環境造形の仕事も数多くなし、特に東京スカイツリー®のデザイン監修を担ったことで広く世間の注目を集めました。2020年には、こうした数多くの功績が表彰され、文化勲章を受章しています。

本展では、このたびの逝去を悼み、これまで当館に寄贈された作品を中心に、澄川が生涯一貫して追いつけた「そりのあるかたち」をテーマにした作品群約40点を紹介し、創作の軌跡を振り返ります。

- 1.《そりのあるかたち》 1995年 黒御影石、金箔
 - 2.《翼3》 1999年 樺、樟
 - 3.《そりのあるかたち》 2020年 樺
- 作品はいずれも当館蔵(撮影:山崎信一)



■交通案内 石見交通バス「グラントワ前」下車 徒歩1分/JR益田駅から徒歩15分/JR新山口駅から益田駅まで特急約90分/萩・石見空港からJR益田駅まで連絡バス約15分/浜田自動車道浜田ICから自動車約50分 ◎駐車場あります(約240台・無料) ※土日祝などイベント開催時は駐車場の混雑が予想されます。



島根県立石見美術館

〒698-0022 島根県益田市有明町5-15
島根県芸術文化センター「グラントワ」内
TEL:0856-31-1860(代表) FAX:0856-31-1884(代表)
E-mail: grandtoit@cul-shimane.jp <https://www.grandtoit.jp>